

令和 8 年度（2026 年度）熊本市地域通訳案内士育成研修業務
公募型企画コンペ方式実施要項

1 業務概要

(1) 業務委託名

令和 8 年度（2026 年度）熊本市地域通訳案内士育成研修業務

(2) 目的及び概要

通訳案内士法第 54 条第 1 項の規定により定めた熊本市地域通訳案内士育成等計画に基づき、熊本市に関する歴史や文化についての深い知識を有し、外国人観光客が安心かつ快適で充実した旅行ができるよう英語で通訳案内ができる人材を育成する。

※詳細は基本仕様書を参照のこと。

(3) 業務内容

基本仕様書のとおり

(4) 履行場所

委託者の指定する場所

(5) 履行期間

契約日から令和 9 年（2027 年）3 月 31 日まで

(6) 提案上限額

3, 000 千円（消費税及び地方消費税額を含む。）

※提案内容に関わらず、この上限額を超える提案は無効とする。

(7) スケジュール（予定）

項目	日程
実施再公告	令和 8 年（2026 年）8 月 6 日（木）
実施要項等交付期間	令和 8 年（2026 年）8 月 6 日（木）から 令和 8 年（2026 年）8 月 13 日（木）まで
参加表明書の提出期限	令和 8 年（2026 年）8 月 13 日（木）
質問書の提出期限	令和 8 年（2026 年）8 月 14 日（金）
参加資格決定通知	令和 8 年（2026 年）8 月 14 日（金）発送予定
質問書への回答	令和 8 年（2026 年）8 月 18 日（火）予定
企画提案書の提出期限	令和 8 年（2026 年）8 月 21 日（金）
選定結果通知	令和 8 年（2026 年）9 月 3 日（木）予定
契約締結	令和 8 年（2026 年）9 月 9 日（水）予定

※参加表明者の数によりスケジュールを変更する場合がある。

2 担当部局

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号

熊本市経済観光局観光交流部観光政策課

電話：096-328-2393（直通）

電子メール：kankouseisaku@city.kumamoto.lg.jp

3 参加資格

本業務に係る企画提案に参加できる者は、次の要件をすべて満たす者であること。

- (1) 熊本市業務委託契約等に係る競争入札等参加資格審査申請書を提出し、熊本市業務委託契約等に係る競争入札参加者等の資格等に関する要綱（平成20年告示第731号）第5条に規定する参加資格者名簿に登録されている者であること。さらに業種として、第1分類「(11) 広報・広告業務」・第2分類「①企画・制作業務」又は、第1分類「(19) 研修業務」での登録をしていること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項各号の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更生手続の開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定による再生手続の開始の申立てがなされた場合は、それぞれ更生計画の認可決定又は再生計画の認可決定がなされていること。
- (4) 熊本市が締結する契約等からの暴力団等の排除措置要綱（平成18年告示第105号）第3条第1号の規定に該当しないこと。
- (5) 熊本市から熊本市物品購入契約及び業務委託契約等に係る指名停止等の措置要綱（平成21年告示第199号。以下「指名停止要綱」という。）に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (6) 消費税及び地方消費税並びに本市市税の滞納がないこと。
- (7) 業として本件企画コンペに付する契約に係る業務を営んでいること。
- (8) 過去3年の間、本市との契約において、違反又は不誠実な行為を行った者であって契約の相手方として不適当と市長が認めるものでないこと。
- (9) 熊本市公契約条例（令和7年条例第54号）第8条に基づき誓約書を

提出するなど、本条例を遵守していること。

- (10) 本件企画コンペに事業協同組合（中小企業等協同組合法（昭和24年法律第181号）第3条に規定する事業協同組合をいう。以下同じ。）として参加表明書を提出した場合、その組合員は単体として、参加表明書を提出することはできない。

本件企画コンペに事業協同組合として参加する場合は、業務を担当する組合員も併せて(5)の要件を満たす者であること。

4 申請手続等

- (1) 参加表明書、仕様書等の交付期間及び方法

令和8年（2026年）8月6日（木）から令和8年（2026年）8月13日（木）の午前9時から午後5時までとする。

熊本市ホームページへ掲載するほか、希望する場合は2の担当部局で配布する（担当部署での配布は熊本市の休日及び期限の特例を定める条例（平成元年条例第32号）第1条に規定する市の休日（以下「休日」という。）を除く。）。郵送又は電子メールによる交付は行わない。

担当部署での配布は、午前9時から午後5時までとする。熊本市ホームページでは、その運用時間内にダウンロードできる。

なお、仕様書等は、令和8年（2026年）8月13日（木）までの間、2の担当部局で閲覧に供する。

- (2) 参加手続き等

本件企画コンペの参加希望者は、参加表明書及びその他の必要書類（以下「参加表明書等」という。）を提出し、参加資格の有無について市長の確認を受けなければならない。提出方法等は、次によるものとする。

ア 提出書類及び提出方法

持参、郵送又は電子メールにより提出すること。郵送する場合は、一般書留又は簡易書留のような送達記録が残る方法によることとし、送達記録が確認できない方法により郵送されたものは受け付けない。電子メールにより提出する場合は、必ず電話で着信を確認すること。

- (ア) 参加表明書（様式第1号）

(イ) 参加資格審査調書（様式第2号）

(ウ) 業務経歴書（様式第3号）

イ 提出期限

令和8年（2026年）8月13日（木）午後5時までとする。郵送の場合は、令和8年（2026年）8月13日（木）までに必着のこと。また、不慮の事故による紛失又は遅配は考慮しない。電子メールにより提出する場合は、提出期限までに着信確認を行うこと。

ウ 提出部数

1部とする。

エ 提出先

(ア) 持参又は電子メールの場合

2の担当部局

(イ) 郵送の場合

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号

熊本市長（熊本市経済観光局観光交流部観光政策課）宛

また、封筒の表面に申請する「業務委託名」及び「参加表明書在中」を明記すること。

オ 留意事項

(ア) 様式は、参加表明書等提出日時点で記載すること。

(イ) 事業協同組合として本件企画コンペに参加する場合は、参加資格審査調書（様式第2号）中「業務を担当する組合員名」に係る部分も記載すること。業務を担当する組合員を特定することが困難な場合は、複数の候補組合員名を記載してもよいこととする。この場合に、うち1組合員でも4(10)に規定された要件を満たさない場合は競争入札参加資格がないと認める。

(3) 参加資格の確認

参加資格の確認は、参加表明書等の提出期限日をもって行うものとし、結果（参加資格がないと認めた場合はその理由も含む。）は、書面により通知する。

5 参加資格がないと認めた者に対する理由の説明

- (1) 参加資格がない旨の通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日（休日を含まない。）以内に、市長に対して参加資格がないと認めた理由について、書面（様式は自由）により説明を求めることができる。
- (2) 市長は、説明を求められたときは、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、説明を求めた者に対し書面により回答する。

6 説明会

説明会等は実施しない。

7 仕様書等に対する質問

- (1) 仕様書等に対する質問がある場合は、次のとおり質問書を提出すること。

ア 提出方法

質問書（様式第4号）により持参又は電子メールにて提出すること。

ただし、電子メールの場合は、必ず電話で着信を確認すること。

イ 提出期間及び提出時間

令和8年（2026年）8月6（月）から令和8年（2026年）8月14日（金）まで（休日を除く。）の午前9時から午後5時までとする。

ウ 提出先

2の担当部局

- (2) (1)の質問書に対する回答書は、次のとおり閲覧に供する。なお、熊本市ホームページにも掲載する。

ア 閲覧期間

令和8年（2026年）8月18日（火）までに開始し、令和8年（2026年）9月2日（水）まで（休日を除く。）の午前9時から午後5時までとする。

イ 閲覧場所

2の担当部局

8 企画コンペに参加する者が1者である場合の措置

参加する者が1者であっても、企画コンペを行うものとする。

9 提案書等の提出

4(3)の通知により参加資格があると確認された者は、次に定める方法に従い、提案書等を提出するものとする。

(1) 提出書類及び提出方法

持参又は郵送により提出すること。郵送する場合は、一般書留又は簡易書留のような送達記録が残る方法によることとし、送達記録が確認できない方法により郵送されたものは受け付けない。

ア 企画提案提出書（様式第5号）

イ 業務の実施体制（様式第6号）

ウ 企画提案書のポイント（様式第8号）

エ 企画提案書（様式自由）

オ 概算見積書（様式自由）

提出書類の規格はA4版とする。

(2) 提出期限及び提出時間

令和8年（2026年）8月21日（金）午後5時まで

郵送する場合は、令和8年（2026年）8月21日（金）までに必着のこと。また、不慮の事故による紛失又は遅配は考慮しない。

(3) 提出部数

ア 正本 1部（添付書類を含め、参加者名がわかるもの）

イ 副本 1部（9(1)アは不要。また、添付書類を含め、正本から社名及び社名を類推できる表現・ロゴ等を外すこと。業務実績についても社名は伏せて記載すること。）

※あわせて電子メールにてデータでも提出すること。（正本1部、副本1部）

(4) 提出先

ア 持参の場合

2の担当部局

イ 郵送の場合

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号

熊本市長（熊本市経済観光局観光交流部観光政策課）宛

また、封筒の表面に申請する「業務委託名」及び「提案書在中」を明記すること。

(5) その他

ア 提出された提案書等は返却しない。

イ 提出する提案は企画コンペ参加者1者につき1提案とし、提出期限後における提案書等の追加、差し替え及び再提出は認めない。

ウ 4(3)の参加資格の確認により企画提案への参加資格がないと認められた者が提出した企画提案書等は無効とする。

10 提案書等のヒアリングの実施の有無

提案書等に関するヒアリングは実施しない。

11 審査の方法等

(1) 審査の主体

「令和8年度（2026年度）熊本市地域通訳案内士育成研修業務委託業者選定審査会設置要綱」に基づき「令和8年度（2026年度）熊本市地域通訳案内士育成研修業務委託事業者選定審査会」にて行う。

(2) 審査の基準

「令和8年度（2026年度）熊本市地域通訳案内士育成研修業務委託業者選定審査会 審査基準」によるものとする。

(3) 審査の方法

提案書等を基に審査し、最高得点者を契約候補者、次点の者を契約次点候補者として決定する。ただし、最高得点者が複数ある場合は、各審査員の中で最も多く最高評価点となった者を契約候補者とする。

なお、最高評価点となった数も同数の場合は、審査員の協議により選定する。

(4) 結果については、企画コンペ参加者に対して郵送で通知する。

1 2 企画コンペ審査結果の公表に関する事項

契約候補者を決定した場合は、担当課での閲覧及び熊本市ホームページにより次の事項を公表するものとする。

- (1) 提案者の商号又は名称（ただし、提案者が2者であった場合は、契約候補者の商号又は名称のみ表示）
- (2) 提案者（契約候補者のみ商号又は名称を表示）の評価点

1 3 契約候補者として選定されなかった者に対する理由の説明

- (1) 契約候補者とならなかった者は、契約候補者の公表を行った日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、市長に対して契約候補者として選定されなかった理由は、書面（様式は自由）により説明を求めることができる。
- (2) 市長は、説明を求められたときは、説明を求めることができる期間の最終日の翌日から起算して7日（休日を含まない。）以内に、説明を求めた者に対し書面により回答する。

1 4 仕様の詳細に係る協議

- (1) 本業務委託に係る仕様の詳細については、契約候補者の提案書に記載された提案内容をもとに、契約候補者と協議を行い、市にて決定するものとする。この場合において、提案書に記載した提案内容について、契約候補者からの変更は原則として認めないものとする。ただし、市に不利にならない変更であって、企画コンペ方式の審査の公平性、透明性及び競争性に影響を及ぼさないものとして市が認めるものについては、この限りではない。
- (2) 契約候補者と協議が調わなかった場合は、契約次点候補者を新たな契約候補者として仕様の詳細について協議を行うものとする。この場合における当該契約次点候補者の提案内容の取扱いについても1 5 (1)と同様とする。
- (3) 契約候補者と協議が調った場合は、契約候補者は当該仕様に基づき、見積書を提出するものとし、予定価格の制限の範囲内で市と契約を締結するものとする。

1 5 契約方法

この案件は、電子契約にて締結することができる。なお、電子契約を行う場合、契約の締結にあたって、契約締結の確認の依頼のために使用する電子メールアドレスは、3 (1)に掲げる参加資格者名簿に登録する際に申請したメールアドレスとする。その他、熊本市電子契約実施要綱（令和7年10月1日施行）に定めるところによる。

1 6 その他の留意事項

(1) 手続で使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 契約保証金

熊本市契約事務取扱規則（昭和39年規則第7号）第22条の定めるところにより、契約候補者は、契約金額の100分の10以上の契約保証金を契約締結の時までに納付すること。ただし、利付国債の提供又は金融機関の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、次に掲げる場合では、契約保証金を免除とする。

ア 保険会社との間に市を被保険者とする履行保証保険契約を結び、保証証券を契約締結の時までに提出したとき。

イ 過去2年の間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上誠実に履行し、このことを証するため、発注者の証明（ただし、契約書の写しに発注者が契約の適正な履行完了を認めた書類の写しを添えても可。）を提出したとき。

(3) 契約書（案）

熊本市ホームページへ掲載するほか、2の担当部局で閲覧に供する。

(4) 参加表明書等に関する事項

ア 提出期限までに参加表明書等及び提案書等を提出しなかった場合は参加者として認められないものとする。

イ 参加表明書等及び提案書等の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

ウ 提出された参加表明書等及び提案書等は、返却しない。なお、熊本市情報公開条例（平成10年条例第33号）の規定により、開示する

場合がある。

エ 提出された参加表明書等及び提案書等は、参加資格の確認及び提案内容の評価以外に提出者に無断で使用しない。

オ 提出期限後における参加表明書等及び提案書等の追加、差し替え及び再提出は認めない。

カ 参加表明書等に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、この参加表明書等を無効とし、参加資格の取消し、契約候補者決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置をとるとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うことがある。

キ 提案書等に虚偽記載等明らかに悪質な行為があると認められる場合は、この提案書等を無効とし、契約候補者決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置をとるとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うことがある。

(5) 参加資格の確認を行った日の翌日から契約候補者決定までの間に、参加資格があると認めた者が参加資格がないものと判明した場合は、参加資格確認の通知を理由を付して取り消すものとする。この取り消しの通知を受けた者は、通知を受け取った日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、市長に対して参加資格がないと認めた理由を、書面により説明を求めることができる。

(6) 契約候補者の決定後契約締結までの間に、契約候補者が3に規定する参加資格を満たさなくなった場合には、契約を締結しないことができるものとする。

(7) 申請書類等は、黒色のペンまたはボールペンで記入すること。（消せるボールペンは不可）

(8) 参加申請手続きを行った後、都合により企画提案に参加しないこととなった者は、参加辞退届（様式第7号）を提出すること。